

---

# 平成シンデレラ

雪芳

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

平成シンデレラ

### 【Nコード】

N2870J

### 【作者名】

雪芳

### 【あらすじ】

女性たちの熱く夢に満ちた戦い。ショートショート。

母が私の長い黒髪を丹念に編み込んでゆく。十の指が忙しく動く。

「あなたは世界で一番 美しい私の女の子」

私は瞼を閉じて母の琴の声に聞き惚れている。

「あなたは世界で一番可愛い私の女の子。きっと世界で一番幸せになるわ」

きつと。

「あたし、世界で一番素敵な人と結ばれるわ」

そして、世界で一番美しく可愛い女の子だった女は、赤い果実酒をぶちまけた。

「何すんのよっ！」

果実酒を頭からかけられた女が、憤慨して酒をかけた女に掴みかかった。

「うるさいクソ女！馬鹿みたいに男に媚売って、最低！」

「なによっアンタだって、どうせこの人の金目当てのくせにっ」

二人は、まるで獣のようにお互いのドレスと髪を引っ張り、揉みくちやにしてゆく。

その様子を、艶やかな衣装に身を包んだ女共がひそめきあい、上等な衣装に身を包んだ男共があっけに見下ろしていた。

ぎゃあぎゃああと絡み合う二人を目の前に、一人の男がおどおどとうろたえている。

「ふ、二人ともやめなさい、喧嘩はよくないよ……」  
聞く耳もたず、ついに二人は噛み合い出した。

男はその光景に苦虫を噛み潰したような顔を見ると、片手をあげて自身専属のボディガードを呼び出した。

ボディガードが二人の女をがっちりと掴んで無理矢理引き離す。二人の鼻息はまだ荒く、互いを牽制しあっている。が…、

ついに、果実酒をかけられた女がさめざめと泣き出した。  
途端に泣いていない女の方に非難の目が浴びせられる。

「……な、この女が悪いのよ、最初に私を馬鹿にして……」

だが、女の言葉に取り合う者はいない。いさかいの発端を見ていた筈の男は、すでに涙する女の背中をなでさすり、慰めている。

……ああ、この人も。

「出口は、何処でしたかしら」

女は凜と立ち上がる。と、ドレスの乱れを直し、ボディガードが指差す方へ滑るように歩き出した。

屋敷の外を女は颯爽と進む。

「……あのっ!」

呼び止められ見返ると、先程のボディガードがハンカチを握った手を伸ばしていた。

「これを……」

それは、遅すぎた女の涙に差し出されたものだった。

無言のまま赤い目で女はボディガードを頭の先から爪先まで見やると、小さく微笑んだ。

「……私、世界で一番素敵な方を探しているの。ごめんなさいね」

そう言うと、再び女は歩き出した。

だが、再び立ち止まり、そして振り替えた

「タクシーくらい呼びなさいよ！」

(後書き)

2006年ごろ製作。この頃はこういった短い話にとにかくはまっ  
ていました。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2870j/>

---

平成シンデレラ

2010年10月21日22時33分発行